

## 令和3年度 普及・啓発部会について

### 1 市民セミナーについて

テーマ ～住み慣れた地域で、安心して医療と介護を受けるために～  
医療と介護の連携や看取りについて学ぶ

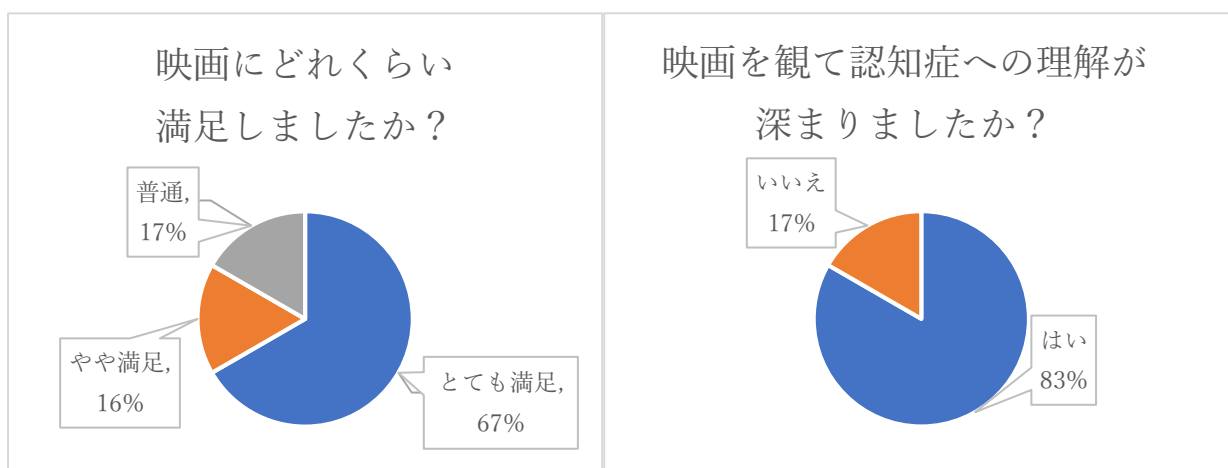
内容 映画「ケアニン～あなたでよかった～」  
「ピア～まちをつなぐもの～」

実施日 令和4年2月18日（金）～3月3日（木）

参加者 104名申込

視聴者 最年少40歳、最高齢82歳、平均56.2歳

### 「ケアニン～あなたでよかった～」



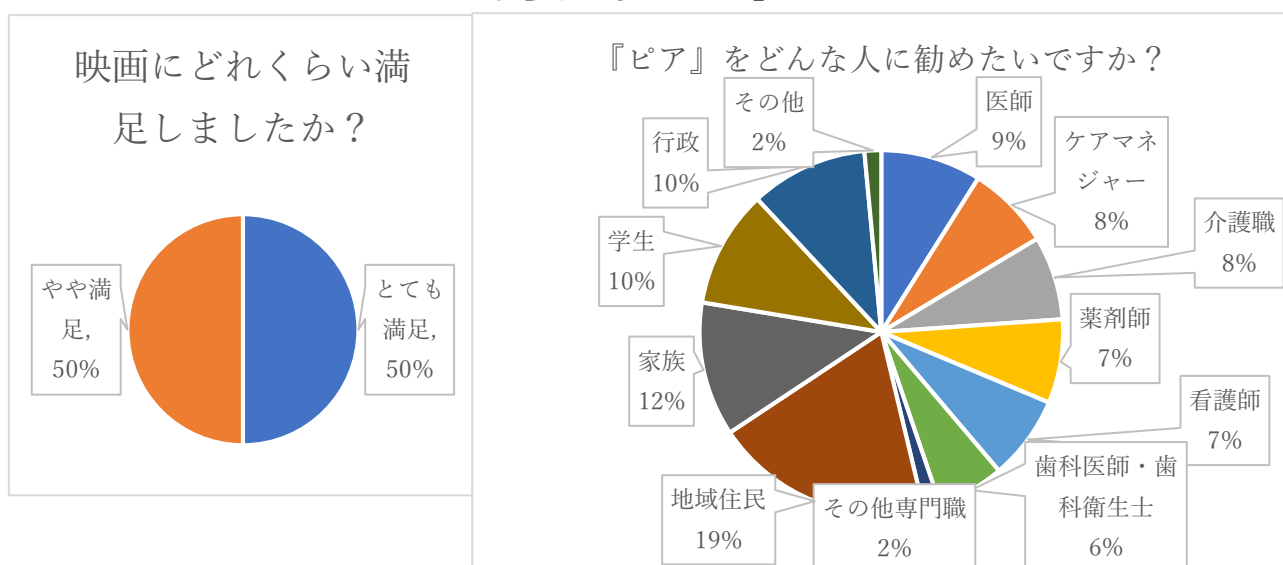
#### <映画の感想>（一部抜粋）

- ・こんなに周りに暖かく見守られていたら良いと思います。
- ・介護もひとつの仕事であり、知識と技術、経験はもちろん、それ以上に人と寄り添う気持ち、強い精神力が必要であると考えさせられた。
- ・支え合うことの大切さを再認識しました。
- ・主人公の純真な心に胸が洗われた。家族が目覚めていく姿とケアニンの方々の苦労をかかえながらも前向きな姿に感動しました。

#### <主催者への意見>（一部抜粋）

- ・老いて行く事の現実を、しっかりと見せていただきました。
- ・介護の現場を知らないので良い勉強になりました。
- ・こうした映画やドラマなど医療介護の仕事の素晴らしさがもっと広まって欲しい。
- ・介護についていろいろと学ばせていただく機会を頂き感謝いたします。

## 「ピア～まちをつなぐもの～」



## ＜映画の感想＞（一部抜粋）

- ・地域づくりは絵に描いたキレイな物語ではなく、毎日毎日の取り組みの積み重ねだということを強く感じました。
- ・地域医療の大切さがわかり非常に良かった。いつまでも住み続けて、良かったと思える武蔵野市になって欲しいと思います。
- ・終末医療について考えさせられ、家族や親子の物語に感動しました。
- ・連携の様子がわかりやすく、また映画の内容も感動しました。

## ＜主催者への意見＞（一部抜粋）

- ・もっと地域の方々にも観てほしいです。
- ・在宅医療と言っても患者さん一人ひとり違う治療を行わなければならない、それを支える医療従事者の方々の連携の重要さをあらためて知りました。

## 2 パンフレットの改定について

平成 30 年 3 月に発行したパンフレットに、令和 2 年 2 月に発行したチラシを組み込み、情報を更新した。